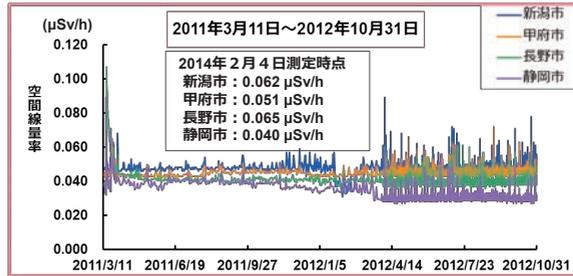
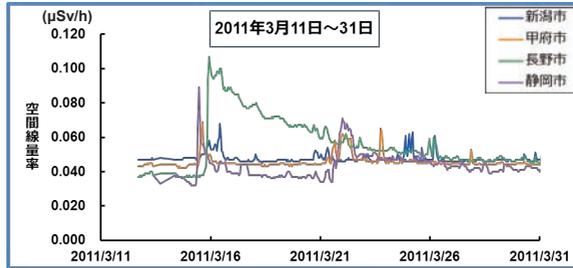


空間線量率の  
時空間分布

## 中部地方における空間線量率の経時変化



$\mu\text{Sv/h}$  : マイクロシーベルト/時



文部科学省環境放射能水準調査結果、環境放射線データベース\*より作成 ※ : 現在は原子力規制委員会が担当

中部地方の各県のモニタリングポストの所在地は、東京電力福島第一原子力発電所から近い順に、新潟市 (180km)、長野市 (270km)、甲府市 (300km)、静岡市 (360km) となっています。

事故当初からの空間線量率を見ると、高い所で  $0.1 \mu\text{Sv/h}$  (マイクロシーベルト毎時) 程度になっています。

なお空間線量率のデータは、平成 23 年 4 月から平成 24 年 3 月は環境放射線データベースのデータを、平成 23 年 3 月と平成 24 年 4 月以降は環境放射能水準調査結果を用いています。

(関連ページ：下巻 P21、「現在の空間線量率の状況」)

本資料への収録日：平成 25 年 3 月 31 日

改訂日：平成 28 年 1 月 18 日